

人流データを活用した地域課題解決モデル事業 成果報告会

国土交通省では、人の流れのデータ（以下、人流データ）の利活用促進を図るため、地方公共団体と民間事業者等が協働して人流データを取得・活用した地域課題解決を目指すモデル事業を6地域で実施しました。

各事業のこれまでの取組についての成果報告会を下記のとおり開催いたします。

- 日時 : 令和4年3月10日（木） 13:00～16:30
- 開催方式 : オンライン（ZOOM）
- 主催 : 国土交通省不動産・建設経済局情報活用推進課
- 参加費 : 無料（先着：100名）**事前申込制**

[こちら](#)のサイトよりお申込みください。



お申込みサイト

■プログラム

時間	内容	キーワード
13:00	開会	
13:00～13:10	事業説明・挨拶	
13:10～13:40 <small>※質疑応答時間を含みます。以下同様</small>	会津SamuraiMaaSプロジェクト協議会 「会津広域及びまちなかにおける人流データを活用した公共交通サービスの最適化」	バス、MaaSアプリ、AIオンデマンド、Wi-Fi等、交通計画
13:40～14:10	くまもとデータ利活用検討会共同提案体 「人流データ及び消費データによる中心市街地活性化に向けたデータ分析・施策立案事業」	バス、周辺消費データ、市販データ活用
14:10～14:40	湘南IMS共同事業体 「情報提供を活用した Intelligent Mobility Service (IMS)実証」	駅、混雑度可視化、行動変容、カメラ、Wi-Fi等
14:40～14:50	休憩	
14:50～15:20	佐久市人流データ活用事業共同提案体 「佐久市避難施設の混雑状況可視化による避難誘導検証」	防災、混雑度可視化、行動変容、カメラ、車両
15:20～15:50	静岡市人流データを活用したまちづくりコンソーシアム 「静岡中心市街地の持続可能な活性化に向けた人流データの取得・分析の社会実装事業」	商店街、社会実験、効果測定、Wi-Fiパケット、カメラ
15:50～16:20	岡崎市人流データ地域課題解決モデル事業共同提案体 「人流データ駆動型“歩いて楽しめる快適・安全なまちづくり”」	歩行空間、カメラ、シェアサイクル運営、回遊離脱対策
16:20～16:30	学識経験者による講評	
16:30	閉会	

■講評者（予定）

- 河端 瑞貴氏（慶應義塾大学教授） 秋山 祐樹氏（東京都市大学准教授）
榊原 弘之氏（山口大学教授） 伊藤 昌毅氏（東京大学准教授）

事務局：株式会社価値総合研究所 担当：山下、月岡、平田

問合せ先：mlit.jinryumodel@vmi.co.jp（お問合せはメールにてお願いします。）